

【2020 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床医学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神疾患とその治療Ⅱ		必修 (精・心) 選択 (社)	2	2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
永井 正則	B 304	mnagai	水曜、木曜 12 : 00~13 : 00		
授業の目的・概要	<p><目的>代表的な精神疾患とその治療法、治療やリハビリテーションの体制などについて学び、精神保健福祉士として将来現場に立つときの知識と応用力を身につける。</p> <p><概要>同時双方向授業により学習する。精神保健福祉士の国家試験問題も随時取り上げる。</p>				
学習上の助言	<p>Teams を使って事前に必要な資料を配信する。理解しにくかった点や質問などを授業終了時にリアクションペーパーに記入して提出を求める。理解しにくかった点や質問には次回の授業時に対応する。「神経心理学」を履修している学生は、その内容とも関連づけながら学習してほしい。</p>				
教科書	新・精神保健福祉士養成講座 1 精神疾患とその治療/日本精神保健士養成校協会 編/中央法規				
参考書	指定参考書なし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神疾患の理解に必要な神経系の構造と働きを理解し、説明できる。			社(2), 精(2), 心(2)	
②	代表的な精神疾患の成因と症状、診断法、治療法を理解し、説明できる。			社(2), 精(2), 心(2)	
③	精神医療に関わる福祉の役割、精神保健福祉士の役割を理解し、説明できる。			社(2), 精(2), 心(2)	
④	精神医療と多職種との関わりを理解し、説明できる。			社(2), 精(2), 心(2)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	精神障害の理解: 健康と精神障害の違い、精神障害の概念、精神障害の成因と分類などについて学ぶ。	同時双方向型授業	課題: 健康と精神障害、精神障害の概念と成因、分類	4	
2	精神疾患の症状と診断①: 精神疾患と高次脳機能、意識の障害、知覚の障害、記憶の障害、について学ぶ。		課題: 精神疾患と高次脳機能、意識・感情・意欲の障害	4	
3	精神疾患の症状と診断②: 見当識の障害、思考の障害、感情の障害、意欲の障害について学ぶ。		課題: 見当識・思考・感情・意欲の障害	4	
4	代表的な精神疾患①: 統合失調症①: 統合失調症の命名の歴史、発生原因とその症状などについて学ぶ。		課題: 統合失調症命名の歴史、発生原因と症状	4	
5	代表的な精神疾患②: 統合失調症②: 統合失調症の分類、経過と予後、治療法などについて学ぶ。		課題: 統合失調症の分類、経過と予後、治療法	4	
6	代表的な精神疾患③: 気分障害①: 双極性障害の診断と病因、症状と治療法などについて学ぶ。		課題: 双極性障害の診断と病因、症状と治療法	4	
7	代表的な精神疾患④: 気分障害②: うつ病の診断、対応と治療、非定型うつ病などについて学ぶ。		課題: うつ病の診断、対応と治療、非定型うつ病	4	
8	代表的な精神疾患⑤: 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害: 不安障害、PTSD などについて学ぶ。		課題: 神経症性障害、ストレス関連障害、身体表現性障害	4	
9	代表的な精神疾患⑥: 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群: 食行動障害、摂食障害、睡眠覚醒障害、性機能不全などについて学ぶ。		課題: 行動症候群 (食行動障害、摂食障害、睡眠覚醒障害、性機能不全)	4	
10	代表的な精神疾患⑦: パーソナリティ障害と行動の障害: パーソナリティ障害の分類と行動、性関連性障害などについて学ぶ。		課題: パーソナリティ障害の分類と行動、性関連性障害	4	
11	代表的な精神疾患⑧: 精神遅滞: 知的能力障害と精神遅滞について学ぶ。		課題: 知的能力障害、精神遅滞	4	
12	代表的な精神疾患⑨: 心理的発達障害: 特異的発達障害、自閉スペクトラム症などについて学ぶ。		課題: 特異的発達障害、自閉スペクトラム症	4	
13	代表的な精神疾患⑩: 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害: 多動性障害、情緒障害、インターネットゲーム障害などについて学ぶ。		課題: 多動性障害、情緒障害、インターネット障害	4	
14	精神疾患の治療①: 精神科薬物療法、電気けいれん療法などの身体療法などについて学ぶ。		課題: 精神科薬物療法、電気けいれん療法、身体療法	4	
15	精神疾患の治療②: 精神療法、精神科リハビリテーション、環境・社会療法などについて学ぶ。		課題: 精神療法、精神科リハビリテーション、環境・社会	4	

【2020 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床医学系】

試		定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照					
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	定期テストの成績で評価する。試験に先立って問題集を配信する。問題集はサブノートとして利用できるように工夫されているので、講義終了後も活用してほしい。				定期テスト終了後に試験問題の解答と解説を配信する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>Teams を使って遠隔授業を行います。課題ダウンロードなどがありますので、通信容量制限がある場合は通信料に十分に注意してください。</p> <p>同時双方向型授業は時間割に沿って行います。10 分前には準備を整えておいてください。</p> <p>今後、新型コロナウイルスの発生状況等により、シラバスが再び変更される可能性があります。</p>							